

平成27年度 半期・年度 事業評価書

評価対象期間	平成27年4月～平成28年3月分
施設名	仁風閣・宝扇庵
指定管理者名	公益財団法人 鳥取市文化財団
指定管理期間	平成23年4月～平成28年3月
施設所管課名	教育委員会事務局文化財課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
<b>I. 公共サービスの実施状況</b>				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	4	4	聞き取り	館の管理及び運営に関する協定書、仕様書を基本に実施している。情報の共有を図るとともに、課題等については施設長会議に諮り、課題解決を図っている。
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	2	聞き取り	学芸員が兼務配置である。
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	4	3	聞き取り	朝会の徹底活用による、情報共有向上・及びOJTによるスキルアップがなされている。
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	4	3	聞き取り	施設利用要項に基づく基本ルールを作成し、説明のうえ利用許可を出しており、苦情も発生していない。
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	4	4	書類	月別入館者数を一覧表にし、入館者の傾向を施設長会議で共有し、入館者増への対策を検討実施した。
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切		
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	4	4	聞き取り	市と連携し、史跡鳥取城跡整備保存事業と併せて鳥取城周辺の歴史紹介等を行った。また、鳥取県観光連盟と連携し、観光ツアーの企画実施を行った。
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	4	3	書類	来館者アンケートを行い、概ね良い意見を頂いている。
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞き取り	
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	4	4	聞き取り	期間限定のカフェなどの新規事業を行い、利用者拡大を図っている。
<b>II. 施設の維持管理の実施状況</b>				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	聞き取り	
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	4	4	聞き取り	委託業者による保守点検はもとより、職員が日々巡回し目視による点検を行った。修繕箇所が判明したものは早期に対応した。来館者の安全を確保するとともに、蜂の巣除去や倒木の恐れのある樹木の伐採を行った。
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	聞き取り	
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞き取り	
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	4	4	聞き取り	毎日の点検体制(午前・午後)を改善し、異常が見られたときは速やかに対処できる体制をとっている。

III. 施設の経営状況					
16	事業収支は妥当であるか	3	2	聞き取り	支出超過である。
17	施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	4	3	聞き取り	室温管理、クービズの励行を徹底し、空調電力を抑える努力を行った。また、発注による業者間の競争性で適正な入札実施を図り、経費節減した。
IV. 法令等の遵守状況					
18	個人情報の管理は適切に行われたか	4	3	聞き取り	お客様から預かった個人情報は目的以外には使用していない。 個人情報が記載された書類は、不用意に持ち出すことなく、適正な管理を行っている。
19	市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	聞き取り	
20	労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	書類	
21	設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	聞き取り	
V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	4	3	聞き取り	ホームページをリニューアルし、スマートフォン対応として、最新の情報を随時入れ替え、情報提供した。また、仁風閣周辺の四季の風景などリアルタイムに情報発信している。
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	2	聞き取り	公開していない。
24	市への報告体制が確立されているか	4	4	聞き取り	毎月入館者数及びアンケート内容を事務局経由で市へ報告している。点検異常・毀損等速やかに報告している。
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	適切	適切	聞き取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	4	4	書類	リスク・危機管理マニュアル、緊急連絡先を、職員がいつでも確認できる場所に設置し、有事に即応できる体制としている。 全職員名札の裏に「緊急時の行動」表を入れ緊急時に備えている。

## 2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	指定管理者と行政所管課が連携し、国指定重要文化財を適切に維持管理をした。催事についても行政所管課と連携するなどして企画実施した。
施設所管課	平成25年4月に公益財団法人へ移行して以来、公益目的事業である指定管理施設管理運営及び埋蔵文化財事業とも順調に推移し、一定の積立金を有しており、経営は安定している。

## 3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	期間限定カフェ、鳥取城講座、桜ツアーと秋ツアーの誘致など新規事業を開催し、利用者の拡大、満足度の向上維持につとめた。※市主催の仁風閣3Dプロジェクトに連携したカフェ実施・広報等に努めた。次年度より実施の「明治ルネッサンスプロジェクト」の事前準備・広報等にも努めた。
施設所管課	前年度の仁風閣シンポジウムを契機とした期間限定喫茶の開催、鳥取城跡とセットの観光ツアーの創設、子どもたちを対象とした鳥取城講座の開催等、秀逸な自主事業の開催により、仁風閣のイメージアップと新たな価値の創造につながった。 また、28年度からの指定管理期間にかかる事業申請についても斬新な提案がされ、その準備が進められた。

4. 総括コメント

指定管理者	国指定重要文化財として適切な維持・管理に努めるとともに、利用者の増加・満足度の向上につなげるイベント等を実施した。 ※市主催の仁風閣3Dプロジェクションマッピングへの効果的な連携に努めた。次年度より実施の提案事業「明治ルネッサンスプロジェクト」が策定できた。
施設所管課	<p>指定管理者は毎日午前、午後の2回、施設の見回り点検を励行し、明治40年に建設された建造物の適正管理に務めており、異状発生時には迅速に対応、報告している。屋根材の腐食や塗装の劣化等が進んでいるため、事故防止の観点からも、評価できる。庭園の管理面では、イノシシ防止柵の設置や植栽管理時期の適正化等により美観が向上している。</p> <p>入館者アンケートで総合的に仁風閣が「良かった」と答えた人数は、27年度が85.1%であった。昨年度の74.5%から大幅にアップした。</p>

確認方法	書類、聞き取り、現地確認
------	--------------

評価区分	4	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3	求める管理水準が適切に実施されている
	2	求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0	求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている





## 【資料2】

施設名 仁風閣・宝扇庵

## 1. 施設利用者数

項目	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	計画	実績								
入館者数(人)	29,000	34,143	30,000	34,755	31,000	29,239	32,000	34,615	32,000	38,478
会議室(件)		94		120		127		100		111
宝扇庵(人)	2,700	2,847	2,750	2,811	2,800	2,532	2,800	1,931	2,800	1,851

## 2. 事業収支

項目	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	計画	実績								
指定管理料	24,334,000	24,334,000	26,697,000	26,697,000	23,515,000	23,515,000	24,576,000	25,278,171	26,193,000	26,941,371
事業収入	50,000	79,850	50,000	51,200	50,000	59,000	50,000	50,000	50,000	238,900
入館料収入	2,663,000	2,151,269	2,662,000	2,829,487	2,661,000	2,409,843	2,660,000	2,618,621	2,660,000	3,004,940
使用料収入	32,000	439,770	33,000	538,830	34,000	467,800	35,000	383,300	35,000	429,900
補助金等収入	0	1,991,850	0	750,000	0	0	0	478,440	0	748,774
寄付金等収入	0	0	0	5,000	0	0	0	5,000	0	0
その他収入	0	0	0	13,748	0	0	0	0	0	32,386
収益事業等収入	0	656,876	0	546,921	0	370,961	0	410,918	0	418,461
収入計(A)	27,079,000	29,653,615	29,442,000	31,432,186	26,260,000	26,822,604	27,321,000	29,224,450	28,938,000	31,814,732
支出計(B)	27,079,000	30,224,714	29,442,000	31,639,001	26,260,000	22,561,356	27,321,000	23,215,350	28,938,000	31,885,669
事業収支A-B	0	△ 571,099	0	△ 206,815	0	4,261,248	0	6,009,100	0	△ 70,937